|  |
| --- |
| 研究テーマ：AWSを使用した機械学習モデルの作成 |
| クラス　　　　学籍番号　　　　　　　氏名　　　武次潤平  メンバー：複数で行う場合は記述してください |
| テーマを決めた理由：  △ 興味があるから  △ 何となく  例：  ～～～、コンテナオーケストレーションツールであるk8sが注目されている。k8sはトラブルシューティングコンテストの環境作成に使用されており、仕組みを詳しく理解し、自身でも環境構築を行ってみたいと考えたため。  例：  現在、自宅のPC（サーバ）に様々なファイルを保存しており、自宅のLAN内からのみサーバにアクセスしているが、学校からもそのファイルにアクセスしたいと考えている。そこで、インターネットを経由して自宅のPCに安全にアクセスするために、VPNを使用して接続できるようにしたい。  例：  現在、IE3年生で機械学習（AI）の授業を実施しており、Google ColabとDockerを使用したシステムの作成を行う予定である。一方で、クラウドサービスであるAWSでも、機械学習に関連した様々なサービスが提供されいる。そこで、AWSのサービスを利用した機械学習モデルの作成を行ってみたい。 |
| 検証してみたいこと(どんなことをやってみたい？)：  ・Amazon SageMakerを使用した基本的な機械学習モデルの作成  ・作成したモデルを予測に使用できるように配置  ・その他の機械学習サービスの使用（Rekognition、Transcribeなど） |
| 必要なもの(ソフト・ハード)：  AWSのアカウント  ・Learner Labでできるのが理想 （サービスが使用できない可能性もあり、100$のクレジットもすぐ消費する可能性が高い）  ・その他のサービスは使用できない可能性も高い |
| その他に気になるトピック：  学内無線LANにおけるブロードキャスト・マルチキャストトラフィックの解析 |